

1990(平成2)年

統一テーマ：「新伊勢湾時代に向けて PART II」

月	開催日・タイトル・場所	講 師
1	総会記念講演 「1990年代三重県地域政策の展望」 みえ保険社会センター	大原 久直 (三重県知事公室政策課長)
2	「わが国の海洋性リゾートの現状と今後の可能性」 ～とくに伊勢湾沿岸のマリーナを中心に～ 三重県教育文化会館	伊藤 達雄 (三重大学人文学部教授)
3	「中部新国際空港基本構想について」 三重大学	辻上 忠彦 (三重県地域振興部交通対策室監)
4	21 県内学習会 (伊勢市・小俣町・明和町) 「明野航空学校にヘリコプターの試乗と齋宮博物館」	
5	「県政における当面の地域整備の課題について」 三重大学	竹林日出夫 (三重県知事公室長)
6	10～11 県外学習会 (大阪府・京都府) 「関西国際空港とKRP及び関西学術文化研究都市を現地にみる」	新妻 弘 (関西国際空港株建設事務所工務第一課長) 木村 隆之 (KRP企画開発部長) 下田 元美 (関西学術文化研究都市推進機構調査役)
7	「NICSからNIES、さらにDATへ」 ～タイが目指す新しいNAICへの道～ 三重大学	梅林 正直 (三重大学生物資源学部教授)
8	「ゴルフ場をめぐる諸問題」 三重大学	笠原 六郎 (三重大学生物資源学部教授)
9	「イベントによる地域活性化」 ～世界祝祭博覧会がめざすもの～ 三重大学	藤原 康司 (三重県世界祝祭博覧会推進局次長)
10	県内学習会 (関町) 「関町の伝統的建造物群保存地区を見る」	松枝 敏彦 (関町長) 岡田 集平 (関教育長)
11	自主研究発表 「海洋リゾート開発に対する漁業者の対応」 三重県教育文化会館	亀田 昌行 (みえぎょれん)
12	「捕鯨と南極海の生態系について」 三重大学	河村 章人 (三重大学生物資源学部教授)

国 内

1. 湾岸危機で日本人も人質に
2. 即位の礼・大嘗祭
3. 自衛隊派遣で憲法論議
4. 株暴落
5. 衆院選で自民勝利
6. 日米構造協議決着
7. 日朝3党、国交目指し宣言
8. 生体肝移植相次ぐ
9. 地価高騰、全国に拡大
10. 長崎市長、右翼が狙撃
11. 韓国大統領来日、天皇「痛惜の念」表明 (5月)
12. 礼宮ご結婚、紀子さまブーム (6月)
13. 国際航業株事件政界に波及、稲村議員在宅起訴へ (6月-12月)
14. ソ連で東京放送記者が日本人初の宇宙飛行 (12月)
15. 異常気象続き、大型台風続々上陸 (年間)

国 際

1. イラク、クウェートに侵攻
2. ソ連、一党独裁放棄
3. ドイツ統一
4. 欧州が不戦宣言
5. 東欧選挙で民主勢力勝利
6. サッチャー辞任
7. フロン全廃
8. 南北朝鮮、初の首脳会談
9. 韓ソ国交樹立
10. マンデラ氏釈放
11. 米ソが新貿易協定、協調から協力へ (5月-12月)
12. ゴルバチョフ・ソ連大統領にノーベル平和賞 (12月)
13. 南米ペルーで世界初の日系大統領誕生 (7月)